



STATION GALLERY



場 所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階)
問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

自分の絵展2017 絵画教室「アートガーデン陽」生徒作品展

全日本学生美術展において団体賞・奨励賞を2年連続受賞した小学生の作品と、それぞれが楽しみながら表現力を学んだ大人の作品を展示します。皆様のご来場をぜひお待ちしております。



期間▼11月12日(日)～18日(土)
時間▼午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

墨游展

墨で表現できる書の楽しさを知ってもらおうと始めた展覧会。メンバーの個性あふれる作品の展示を楽しみに、毎年来場する方が増えています。今年の課題は臨書作品です。



期間▼11月26日(日)～12月2日(土)
時間▼午前10時～午後7時(最終日は午後3時まで)

企画展 清楚な磁器と静謐なる造形—和田的展

国内各地の美術館で新進陶芸家として紹介されている、千葉県在住の陶芸家・和田的さんの個展です。現代感覚あふれる磁器作品の他、樹脂を素材にした造形作品や発想の原点となる写真資料なども展示します。ぜひお越しください。



期間▼12月3日(日)～16日(土)
時間▼午前10時～午後7時(最終日は午後3時まで)

< 関連企画 >

12月3日(日)午後2時～ 出品作家によるスライドレクチャー
 12月9日(土)午後2時～ 金子賢治さん(茨城県陶芸美術館館長)によるトークセッション

文芸とうかい

【俳句】

隠元に蟻螂逆立ち何見える
 白 方 笹原 志津
 あらためて亡き人偲ぶ秋彼岸
 大山台 舛井 愛子
 蔓伐つて露のこぼるる花鉢
 豊 白 小林 久男
 吊り橋の影ゆれており夕
 南 台 渋谷ひろし

ふる里の^{かた}方の窓開け秋
 の空
 落ち栗や^{たむろ}屯する^い毯離れる実
 村 松 松本 正勝
 途切れなき蟲の合奏小雨なか
 駅 東 平川 次郎
 落葉の街は遙かな冬景色
 村松北 小野寺紀夫
 復興へどこでも花壇曼
 白 方 辻本 寛山
 珠沙華
 村 松 大内たけみつ



【短歌】

遠き日に蚊帳の中にて聞きたりき松
 虫の声孫に話せり
 緑ヶ岡 佐藤 正
 鮎川の源流せきとむ諏訪ダムの白波
 見えて草紅葉する
 内 宿 村上 文江
 久々に笑撃ライブきみまるの話芸に
 しばし時を忘るる
 照 沼 佐藤 昇
 何故に人を撃つのか目を覆うビルの
 惨状テロの冷酷
 須和間 柴山 靖子

土手の背に学童三人棒を
 持ち栗をつつつく昔のわ
 れか
 豊 白 梅津 秀雄
 丹波栗たつぷり入った栗御飯今日の
 昼餉^{ひるげ}はまごころの味
 外 宿 小林美代子
 日の光淡き庭にて紫蘇の葉を何枚も
 つむ孫のくる日に
 村 松 桜井 秀子
 それぞれに許す言葉を持たれよと日
 野原氏の言葉心に刻む
 村松北 黒沢 孝子

